

鳥取北ロータリークラブ

Rotary



THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2024 ▶ 2025

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日 12:30~13:30

● 会 長……水野 治郎 ● 副会長……田村 博信

● 幹 事……田中 英剛 ● 会 計……松本 啓介

● SAA……森下 泰年 ● 広報・プログラム委員長……米田由起枝

■ 創 立: 昭和36年2月23日

■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp Tel.24-3536 Fax.29-6741

HP: <https://kitarc.jp/>国際ロータリーの
テーマロータリーの
マジック

本日の例会

2025年5月27日(火)

第3064回

◆ ロータリーソング
四つのテストの歌

◆ 献立

100万ドルミール(和食)

◆ 委員会事項
入会記念日御祝

◆ 卓話

委員長活動報告

次回の例会

2025年6月3日(火)

席くじ

第3065回

◆ 君が代・奉仕の理想

◆ 献立

米山ミール(洋食)

◆ 委員会事項

誕生日御祝

◆ 卓話

麒麟のまち地域食堂ネットワーク

地域コーディネーター 大門庸裕氏

委員長活動報告

※例会終了後、定例理事会「梨花の間」

先 週 の 例 会

2025年5月20日(火)

会長挨拶

このところ、夏日どころか真夏日をも記録する日もあり、上着を羽織るのが煩わしく感じる今日この頃です。しかしそこはロータリアンの嗜み、例会でのバッジ着用のルールもあり上着は外せません。暑がりの私としては、ノーネクタイ可のドレスコードがせめてもの救いです。

さて先日、某銀行主催の研修旅行で大阪、滋賀方面へ行ってきました。久しぶりの大阪では「松竹座」で歌舞伎を鑑賞し、暫し非日常の世界を有難く堪能しました。しかし、一步外に出て道頓堀界隈を散策すると、見事なまでに周りは外国人ばかりではありませんか。「大阪・関西万博」の影響も有るのでしょうか、自分たちが海外からの旅行者ではないかと錯覚してしまいそうな光景がそこにはありました。心齋橋筋のお店やデパートの品揃えも明らかに外国人を意識しており、何とも言えぬ違和感を禁じ得ませんでした。オーバーツーリズムと言うことではありませんが、その昔サラリーマン時代を過ごした思い出の街の変わりよう。正に「昭和は遠くになりにつけり」と言ったところでしょうか。

改めて「歳月人を待たず」の意味を考えさせられました。時間を大切に、無駄にすることなく行動する。未熟な私はまだまだ be continued 「It's showtime!!」

幹事報告

1 到着文書

1) 米山記念奨学会よりハイライトよねやま302号

2 例会変更・メイクアップ情報 なし

3 その他連絡事項

・ 年度予算締切り 5/20 (火)、計画書原稿締切り 5/26 (月)

・ 野田さんお別れの会について

献花・食事会の出欠。締切り 5/27 (火)

・ 6月は決算月です。会費がまだの方は宜しくお願い致します。

・ スマイルの一部を麒麟のまち地域食堂ネットワークを通じて、こども食堂に寄付をする事が理事会で決定しました。6/3の例会では贈呈式を行います。各報道関係が来ますので

宜しくお願い致します。

・ クラブのメールアドレスの変更

プロバイダーの変更に伴い、クラブメールアドレスが変更になります。現在のアドレスは6月末で使えなくなります。

新e-mail: kitarc@eagle.ocn.ne.jp

委員会報告

◎出席率報告

会員41名中 出席26名 出席率63.41%

スマイル報告

(本日9,000円 累計624,830円 前回 615,830円)

水野治郎さん 日々を忙しくしています。健康の為と思い寸暇を惜しんで身体を鍛えていますが、お腹回りだけはどうにもなりません。

田村博信さん 18日、クラブワークショップに参加してきました。当クラブで採用できるかは別として、会員増強の面白い事例を聴講しました。

田中英剛さん 能登へお見舞いで行ってきました。現地はまだまだ大変な状況で、手つかずの所も多くありました。気持ちばかりですがお土産(金沢の饅頭)を用意しましたので、食べて下さい。

松本啓介さん 日曜日に米子で次年度のクラブ活性化ワークショップに田村さんと笹野さんと参加し、クラブ活性化と会員増強の話を聞きました。会員増強のためには、先日のIDMでも協議しましたが、会員全体で会員増強のための工夫と努力をすることが大事です。皆様協力ください。

森下泰年さん この度東京にいる長女が入籍することになり、先日先方のご両親が鳥取へ挨拶に見えました。香川県の方でお父さんはかなりの釣り名人と聞いていたので、私の推しの割烹料理店を予約し日本海海の幸でおもてなしの準備をしていました。ところがこのお父さん、釣り名人なのに魚料理はすべてNGとのこと。(カニはOK) なんとか大将に無理をお願いして肉料理に替えて頂きましたが、なんとも気まずい初対面となりました。

笹野眞紀さん ①18日、米子で開催されたクラブワークショップに出席しました。とても学びの多い時間でした。②田村さん、車に乗せて頂き、有難うございました。

※2大御祝(本日0円 累計136,000円 前回136,000円)

卓話

「岡野貞一あれこれ」

植田哲朗さん

ロータリーに入会して間のない1994年3月1日の例会卓話で「岡野貞一」をテーマにお話をして以来2014年10月14日に「岡野貞一生誕地検証」の卓話をしました。

「岡野貞一」にはまったのは1984年鳥取青年会議所の委員会活動が切っ掛けでした。その後1989年頃、鳥取県は「童謡・唱歌」をテーマとし、鳥取市は「おもちゃ」をテーマとした動きが始まります。

1995(平成7)年7月7日開館の「わらべ館」は鳥取市の「おもちゃ博」と鳥取県の「童謡・唱歌サミット」の結果です。私は鳥取県と鳥取市のそれぞれの建築構想委員会に入っており、野田元会員も同様でした。何回もの会議の結果「わらべ館」の完成に至りました。

ノンフィクションの世界でも同様の動きがありました。当時大宅壮一ノンフィクション賞を受賞された猪瀬直樹氏が岡野貞一と高野辰之をテーマにしたノンフィクションを構想しておられ、NH

K鳥取放送局の紹介で月刊「ウィークス」の副編集長と猪瀬直樹事務所の担当者が来鳥されお会いさせて頂きました。その後、何回か猪瀬直樹さんも鳥取に足を運ばれました。こちら六本木の事務所にも出向きその後の鳥取での講演会やいろんな活動に協力を頂きました。

この活動を始めてから40年になります。実際の活動は前半の少しの期間しかありませんが、これからも「岡野貞一」関係の動きには注意を払ってみたいと思います。

楽しませてください!

「教え子に囲まれて小旅行」

道上正規さん

4月19・20日に10人で小旅行をした。山陰自動車道北条オートキャンプ場に集合。県外者3人・県内者7人の集まりで、顔を合わせて再会を喜んだ。最初に向かったのは4月にオープンした鳥取県立美術館。その中でも県民の関心の的となっていたアンディ・ウオーホルの「ブリロの箱」であった。この箱が3億円か? 県外の人にはあまりよくわかっていなかったが、大量生産される日用品に新しい美術の可能性を見出したことが評価されたようだ。

その夜は三朝温泉に宿泊したが、7時頃からの宴会で各自近況報告をすることになった。私は教え子たちも60〜70歳になっているので、自分の健康状態について話をした。それは睡眠時無呼吸症候群で、その治療のために今年の正月以来「シーパップ」を付けているが徐々にしか改善しない。そこで顔を横向きにしてみたら劇的に改善した。そこでこのような病気を持っている方は横向きに寝てはどうかと提案。10時頃には三朝川のせせらぎの音とカジカガエルの鳴き声を聞きながら眠りについた。

翌日は小鴨川の2つの霞堤、それから天神野円筒分水工を視察した。円筒分水工は関金の台地の水田に灌漑用水を配分するために作られたもので、用水を5等分する施設で、ここから用水が各水田に喧嘩することなくいきわたった。次に倉吉線廃線跡の関金駅〜山守駅間の一部には、レールやプラットホームそれに「竹林」のトンネルなどが残っているがこれらを見学した。観光客はまばらであったが清々しい空気に触れ長生きするような気分になった。

昼食は白壁土蔵群のひなびたレストランでとり、その周りで買い物を楽しんで、昨日集合した場所で1年後に再開することを誓って帰路についた。

(担当 米田由起枝)